

浅川力三 県政だより

誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心の郷土愛」

「転換の時代」の中で、山梨県と地域のために

短い春が過ぎ暑さ厳しい夏を迎えましたが、皆様には変わらずお元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、山梨県議会6月定例会は、6月2日に開会し17日までの16日間の日程で開催されました。

知事は、提案理由説明で「感染防止対策と経済活動の両立を目指す。」ことを改めて述べ、「グリーン・ゾーン認証が普及し、日本一安全・安心な観光地。」となるよう攻めの姿勢で取り組んでいくことを宣言しました。

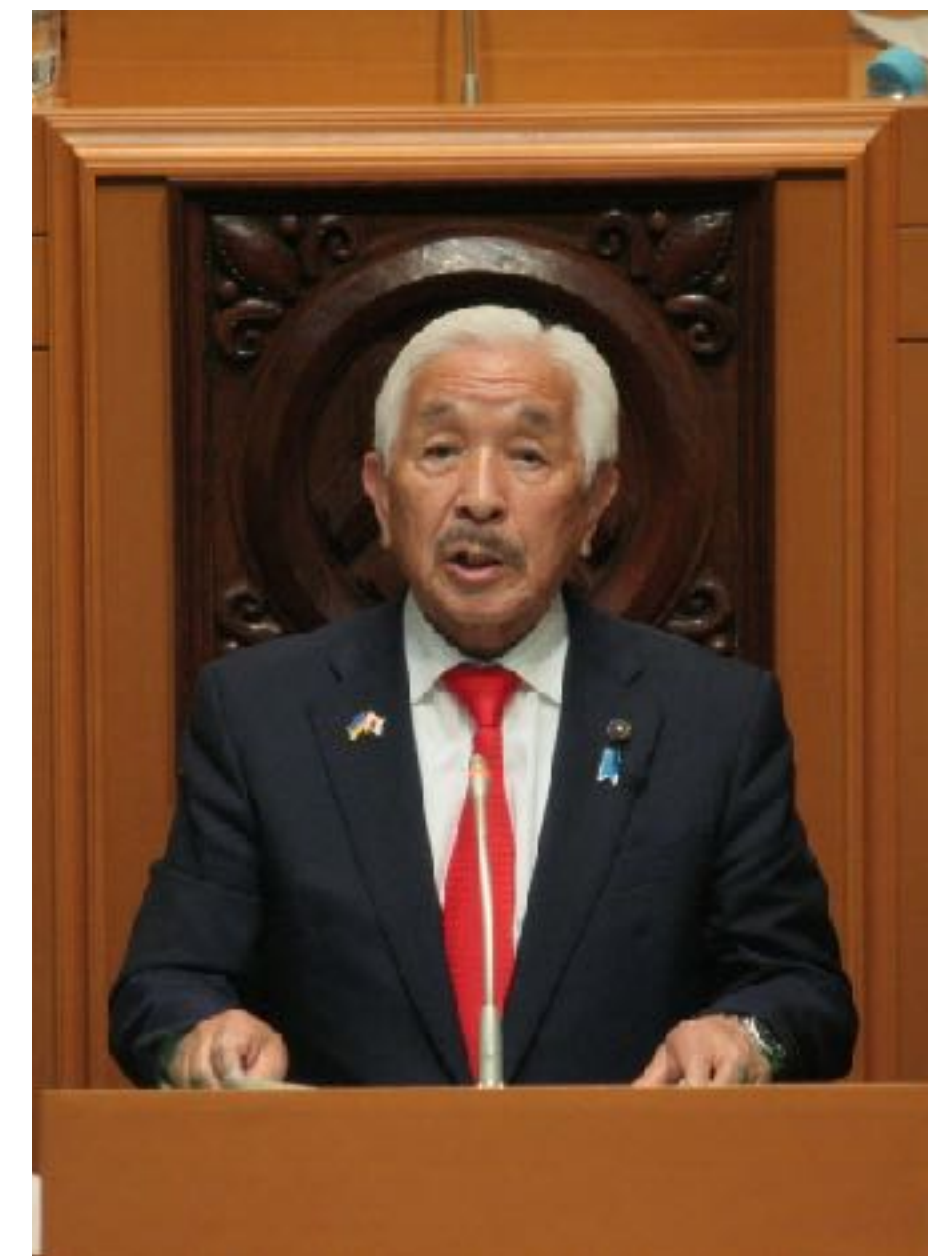
また、農業分野等の輸出競争力をさらに強化するとともに、加えて原油価格や物価の高騰による生活などへの影響が大きいことから、国の交付金を活用した施策を鋭意検討しているとしています。

提案理由説明の中で知事は、「コロナ過にあっても山梨県では、多くの新しい芽が生まれ、力強く育っている。」「そして、後世に歴史を振り返った時、今日、この瞬間、そして、この山梨県議会の場においてこそ、その転換のスタートがあったものと思返されるべき、山梨県をして、この歴史的な転換への第一歩を踏み出させしめようではありませんか。」と結んでいます。

一方で、ロシアによるウクライナ侵攻や、経済への中国の影響力増大、急激な円安の進行など世界規模の激動は、我が国の経済や生活に大きな影響を及ぼし、原油価格や物価の高騰は、生活だけでなくあらゆる産業の発展に悪影響を与えています。

こうした状況下、私は、県政の両輪として県民の皆様暮らしを守ることはもちろん、観光や農業などの県内産業の発展の芽が阻害されることのないよう努めてまいります。

今議会で私は、追加提案された原油価格・物価高騰対策に係る補正予算案のうち、**畜産農家の経営安定に向けた支援について質問を行いました。知事からは、畜産農家の生産コストの削減と生産性の向上を図ること**



により、持続的な畜産経営を実現していくとの、力強い答弁をいただきました。（2ページ参照）

更に、コメ作りなどの農業全般で欠かせない肥料の価格も、ロシアからの供給停滞や中国の輸出制限などにより過去最高となっており、速やかな対応が必要なことから、農家への支援策の実現に向けて鋭意取り組んでいきたいと思っております。

これからも、「転換の時代」において山梨や地域の発展の芽がさらに力強く成長することができるよう、力の限りを尽くしてまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



中部横断道長坂以北事業化の説明と予算の要望を行いました。

国土強靱化と中部横断道長坂以北事業化を齊藤鉄夫国土交通大臣に要望！



岡本三成 財務副大臣に予算の要望を行いました。



国土交通省の村山一弥 道路局長に早期実現の要望を行いました。



中部横断道長坂以北事業化の説明を行いました。

浅川力三プロフィール

昭和22年7月8日生
昭和41年/須玉商業卒業
昭和45年/拓殖大学卒業
昭和49年/昭和薬科大学卒業
平成10年/高根町議会議員 初当選
平成13年/高根町議会副議長
平成15年/県議会議員 初当選
平成17年/決算特別委員長
平成18年/出資法人調査特別委員長
平成19年/
農政商工観光委員長企業会計決算特別委員長
平成20年/総務委員長
平成21年/第105代県議会副議長
平成23年/第120代県議会議長

平成26年/予算特別委員長
平成27年/リニア議連研究委員会 委員長
平成28年/山梨県監査委員

■地域振興

昭和59年/ハヶ岳青年会議所
創立メンバー 副理事長
平成9年/清里小学校PTA会長
平成16年/清里観光振興会長
平成18年/山梨県雪合戦連盟会長
北杜肝友会 相談役
平成21年/北杜ライオンズクラブ 会長
オール山梨青年会議所シニア会長
公益社団法人やまなし観光推進機構 副会長

平成22年/県共同募金会 会長
県緑化推進機構 会長
平成23年/産業技術短期大学校 後援会長
平成25年/NPO法人 ポールラッシュの会 会長
一般社団法人 北杜市観光協会 会長
平成26年/山梨県絆道協会 会長
第10回ヤーコンサミットinハヶ岳会長
平成27年/県自転車競技連盟 会長
県都市計画審議委員
平成28年/県立北杜高等学校同窓会 会長
平成30年/東京オリンピック・パラリンピック
山梨県実行委員会副会長
令和4年/公益財団法人 山梨県機器移植推進財団 理事
公益財団法人 山梨県馬事振興センター 理事

北杜市に持続可能な畜産環境を整備！

追加提案された 原油価格・物価高騰対策に 係る補正予算について

畜産農家の経営安定に向けた支援 について

■質問要旨

畜産経営において欠かせない配合飼料の価格は、令和2年度まで1トン当たり6万円で推移していたものの、中国における需要の拡大等により令和3年7月には8万円台となり、更にはウクライナ情勢等の影響を受け、直近では8万円台後半まで上昇しています。

国際情勢が不安定な昨今、原料の大半を海外に依存している配合飼料の価格は、今後も更なる上昇が予測され、畜産農家は大きな不安を抱えています。

去る4月13日には、北杜市の若手畜産農家の代表者が知事を訪問し、「このまま配合飼料価格の高騰が続けば、経営難に陥る生産者も出てくる。」と窮状を訴えるとともに、国の配合飼料価格安定制度の着実な実施と県による支援策を切に要望しました。

知事からは、配合飼料価格の高騰が畜産農家に及ぼす影響を確実に緩和できるよう、国に対して強く要望するとともに、早急に支援策を検討するとの回答をいただき、要望に訪れた農家は大きな期待を寄せています。

国の制度により補てんがなされているものの、配合飼料の価格はこの先も上昇を続けていくことが想定される中で、持続的な畜産経営を可能とするためには、生産コストの更なる削減に取り組んでいくことが不可欠であります。

具体的には、自給飼料の生産によるコスト削減や、デジタル技術を活用したスマート畜産による作

業の効率化について、県としても農家に寄り添って、その取り組みを支援していくべきと考えます。

そこで、県では追加提案された今回の事業で、具体的に畜産農家の生産費削減に向けてどのように取り組んでいくのか伺います。

■知事答弁要旨

配合飼料の高騰により、中小規模が大半の県内畜産農家は、大変厳しい経営を強いられている。

このため先日、政府に対して、本県畜産農家の実情を訴えるとともに、配合飼料価格安定制度などの確実な実施を強く働きかけてきた。

一方、国の価格安定制度は一時的な補填であり、持続的な畜産経営を可能とするためには、生産コストの更なる削減に取り組んでいくことが不可欠である。

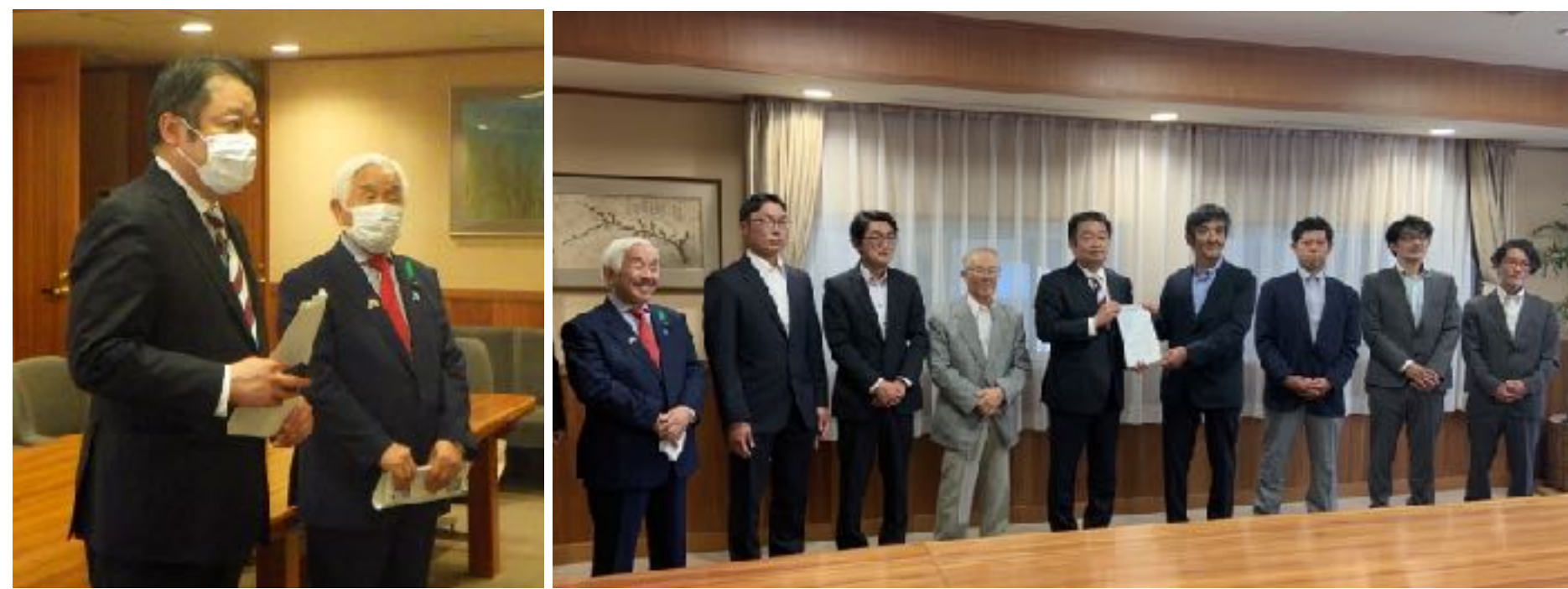
このため県では、自給飼料の生産によるコスト削減を図るため、国の畜産クラスター事業の対象外となっているトラクターなどの導入に対して、県独自で支援していく。

また、人件費の削減を図るため、餌やりやふん尿除去等の自動化や、ICT技術を活用した分娩検知システムなどのスマート機器の導入を支援していく。

加えて、最先端技術を有する民間企業と連携し、AIカメラやセンサー等のデータを活用した、遠隔で家畜の体調管理などを行う畜産DXの実証実験に取り組む、その効果を普及していく。

こうした取り組みを積極的に進め、畜産農家の生産コストの削減と生産性の向上を図ることにより、持続的な畜産経営を実現していく。

4月13日 北杜市畜産関係者ととも知事に支援要請に行きました。



6月27日 50名以上が参加した「山梨県及び北杜市の畜産飼料高騰に対する畜産業支援事業合同説明会」に参加しました。





5月9日 「道の駅こぶちさわ」2階に整備されたサテライトオフィスの開所式に出席し挨拶しました。



道の駅こぶちさわサテライトオフィス 開所式



5月10日 長坂コミュニティ・ステーション内に coworkingスペースがオープン、開所式に出席し挨拶しました。



開所式



5月13日 北社市中部横断自動車道道路建設促進期成同盟会設立総会に出席し挨拶しました。



北社市中部横断自動車道道路建設促進期成同盟会設立総会



5月16日 公益社団法人 日本観光振興協会より22年度の観光振興事業功労者として表彰され、知事から伝達を受けました。



観光振興事業功労者として表彰され、知事から伝達を受けました。



6月15日 明野町朝穂堰 土地改良区の皆様の取水口要望を受け現地調査を行いました。



5月14日 山梨県・山梨県緑化推進機構・鳴沢村が主催する県民緑化まつりに県議会のメンバーと共に参加しました。



5月14日 県民緑化まつりでは、県の花 フジザクラ と県の木 カエデ (イロハモミジ) を植樹しました。



県民緑化まつりでは、県の花 フジザクラ と県の木 カエデ (イロハモミジ) を植樹しました。



6月15日 明野町朝穂堰ではあいにくの空模様でしたが、地元の皆さんの貴重なご意見をお聞きできました。



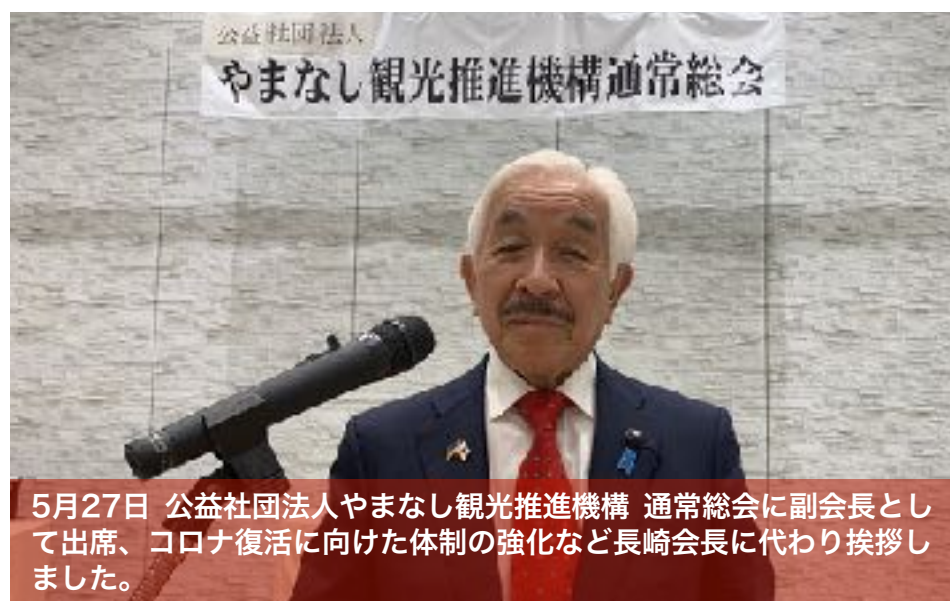
地元の皆さんの貴重なご意見をお聞きできました。



5月23日 リニア議連研究委員会メンバーの議員とともに、富士川町のリニア工事現場を視察しました。



リニア議連研究委員会メンバーの議員とともに、富士川町のリニア工事現場を視察しました。



5月27日 公益社団法人やまなし観光推進機構 通常総会に副会長として出席、コロナ復活に向けた体制の強化など長崎会長に代わり挨拶しました。



6月5日 今年の清里ウオークは、県内外から900名の参加者が美しい清里の大自然を満喫していただきました。



6月5日 今年で75周年を迎えた「つつじまつり」では、いつまでも美しい清里のために100名を超える皆様と共に500本のツツジを植栽しました。



6月5日 清里ウオークの参加者は、全員でラジオ体操を行ったあとにスタートしました。



6月17日 「北杜市×THE NORTH FACE」包括連携事業のMOUNTAIN TAXIの運行が開始！出発式に出席し挨拶しました。



6月12日 8000名の参加者が富士山五合目を目指す日本最高峰の公道サイクル「富士ヒルクライム」に会長として挨拶、スターターを行いました。



6月12日 「浅川伯教・巧兄弟を偲ぶ会」に出席、朝鮮半島の緑化や白磁の価値を高めた浅川兄弟の功績をたたえご挨拶を行いました。



5月3日 「山梨県産五百川」は、8月に新米が食べれる極早場米。農業法人株式会社こびっとの田植えに今年も行ってきました。



6月29日 高根町清里の美し森にて、100人以上の地域のボランティアと共に環境美化活動を実施しました。



6月27日 高根町上黒沢地区 甲川改修要望の皆様と現地調査を行いました。

